

事務事業名	事業継続特別給付金事業		所属部	産業観光部	所属課	商工振興課
総合計画体系	政策名	〈V〉挑戦し活力を産みだすまち〈産業〉		所属G	地域産業支援G	課長名 安部 哲男
	施策名	(37)商工業の振興		担当者名	金山 佳文	電話番号:0854-40-1052 (内線):2443
	目的・対象	商工業事業所(者)	意図	経営の安定・強化を図り、雇用を拡大する。		
	基本事業	(109)地場企業の経営支援		予算科目	0:1:3:5:5:0 0:5:1:0:1:2	大事業名:新型コロナウイルス感染症対策事業 中事業名:事業継続特別給付金事業
目的・対象	市内事業所	意図	経営の安定・強化を図り、売上を伸ばす。			

1 現状把握【DO】

(1) 事務事業の概要

① 対象(誰、何を対象にしているのか)	② 意図(対象がどのような状態になるのか)
対象事業者	消費活動の減退が著しい状況の中、影響を特に受けた事業者の事業継続に向けた支援
③ 事業内容(期間限定複数年度事業は全体像を記述)	
事業期間 <input checked="" type="checkbox"/> 単年度のみ <input type="checkbox"/> 単年度繰返(年度 ~ 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度(年度 ~ 年度)	市内で事業所を構える以下に該当する事業者へ給付する。 ①県「飲食店等事業継続特別給付金」の該当(受給)事業者 100千円 ②県「中小企業等事業継続特別給付金」の該当(受給)事業者 200千円 ③県「中小企業等事業継続特別給付金」の売上要件20~30%の事業者 200千円 家賃、借地(月額30千円以上支払)加算100千円
④ 主な活動	⑤ これまでの改革・改善経緯
R3年度実績(R3年度に行った主な活動)	(この事務事業に関してこれまでどのような改革改善をしているか?)
市内事業者の事業継続、回復に向け549事業者に支援を行った。 家賃・借地加算 124事業者	単年度事業なので特になし。

(2) 事務事業の指標

成果指標	単位	R元年度(実績)	R2年度(実績)	R3年度(実績)	R4年度(計画)
ア 交付者数	事業者	-	-	549	-
イ					
ウ					
エ					

(3) 事務事業のコスト

① 事業費の内訳 (R3年度決算)		② コストの推移		単位	R元年度(決算)	R2年度(決算)	R3年度(決算)	R4年度(計画)
事務費等 462千円	財源内訳	国庫支出金	千円				80,612	
補助額 80,150千円		県支出金	千円					
		地方債	千円					
		その他	千円					
		一般財源	千円					
		事業費計	千円		0	0	80,612	0

2 事後評価【SEE】

① 事業実績における成果	引き続き、新型コロナウイルス感染症に係る感染症対策や経済対策が必要であるが、本事業により市内事業者の事業継続の一助となった。
② 事業実施するうえでの課題	事務手続きの集中
③ 課題解決に向けた改革改善等	手続きにかかるアウトソーシングの検討